AGENT ディンプル取替シリンダー LS5/LS4/LS3

取付説明書　及び　錠前取扱上の注意事項

本書は必ず御施主様または御入居様で保管して下さい。

当社製品をお買い上げいただきありがとうございました。
製品を永く安全にご使用頂くために、この取扱上の注意事項を必ずお読み頂き、正しくお取扱い下さい。また、本書はいつでも見られる所に保管して頂きますようお願いします。

注意

● 作業者・使用者の傷害防止のために

①扉は取替作業終了まで半開きの状態で固定して下さい。作業中に扉が閉まると入室できなくなる恐れがあります。
②取替作業中は作業者以外が周辺に近づいたり、立ち止まらないように注意して下さい。
③錠前の受け金具（ストライク）の穴に指を入れないで下さい。指を切る恐れがあります。
④錠前のハンドルやデットボルト、ラッチボルトにぶつからないように気を付けて下さい。当たって怪我をする恐れがあります。
⑤ハンドルやノブ、シリンダーなどにぶら下がったり、足場にしたり、物を引っ掛けたりしないで下さい。
危険なばかりか錠前が正常にに機能しなくなる恐れがあります。
⑥指定以外のネジを外したり、錠前及びシリンダーの分解はしないで下さい。中の部品が飛び出して怪我をしたり正しく組立て直すことが出来なくなることがあります。

● 錠前の損傷防止のために

①鍵穴に油や異物を入れないで下さい。異物が詰まると鍵の操作ができなくなります。鍵の抜き差しや回転操作が悪くなったら、鉛筆（軟らかい芯）の粉や黒鉛粉を鍵穴に入れて下さい。油は注入直後は良くてもホコリを吸着しかえって動きを悪くしますので絶対使用しないで下さい。
②シリンダーは時々、やわらかい布で空拭きする程度の掃除をして下さい。シリンダーの表面に汚れ、ホコリなどを付着したまま放置しますと変色、腐食の原因になります。洗浄の際、酸やアルカリ、塩素などの化学薬品等で洗浄しないで下さい。また直接水をかけないで下さい。
③複製キーをご使用した際はキーのバリ、精度によってはシリンダーの作動へ影響をおよぼすことがありますので注意して下さい。

● 盗難、悪用防止のために

①施錠忘れによる盗難が多くありますので、施錠の際は必ず確認して下さい。
②鍵に使用場所が分かる表示を付けないようにして下さい。紛失時に悪用される恐れがあります。
③スペアキーは大切に保管、管理しておいて下さい。

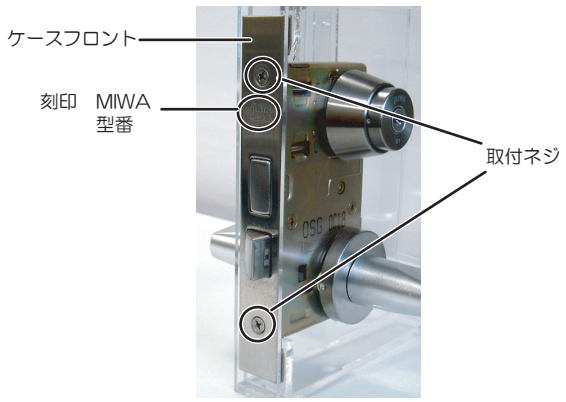
● その他

①取替えが困難になった場合は、取替え作業を中止し、元の状態に戻して、ご購入店までご相談下さい。
②鍵が回らない故障が発生した時には速やかに管理事務所、施工業者にご相談して下さい。
③スペアーキーをご注文される際は、ご購入店まで申し付けお願いします。

取付方法　　*MIWA（美和ロック）　LA・MA・DAタイプ*

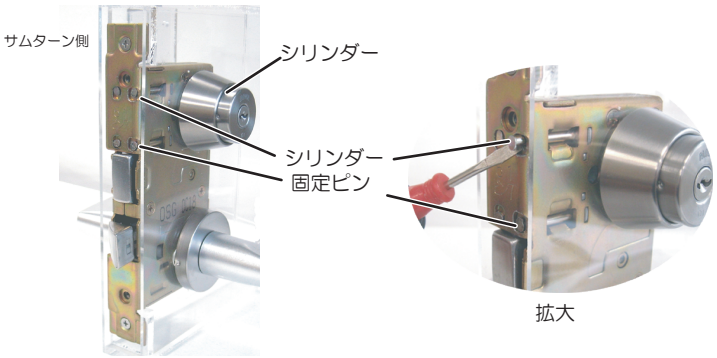
1

●適合機種を確認します。ケースフロントにMIWA(美和ロック)と型番LA、MA、DAのいずれかの刻印があることを確認してください。
（下の写真は、LAです。DAは本締錠になります。）
●ケースフロントの取付ネジをはずし、ケースフロントをはずします。



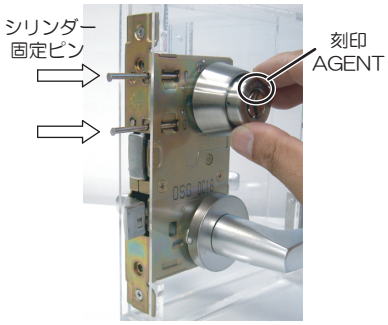
2

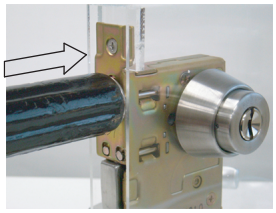
●シリンダー側のシリンダー固定ピン（上下２本）を先の細いマイナスドライバー等を用いて引抜きます。
（注意１）シリンダーが落下しないように注意してください。
（注意２）サムターン側固定ピンは抜かないでください。
●シリンダーをゆっくり取りはずします。



3

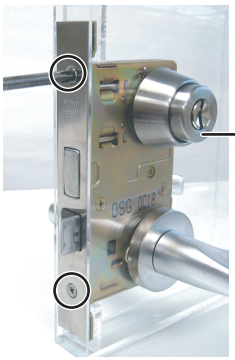
●取替シリンダーの刻印［AGENT］が上になるように奥まで差込み、シリンダー固定ピンをケースの穴とシリンダーの穴に通して固定します。
上下のピンを均等に差込んでいくと良いでしょう。
固定ピンが差込みにくい時はドライバーの裏側等で真直ぐに押し込んでください。
（注意１）シリンダーが落下しないように注意してください。
（注意２）シリンダー固定ピンはしっかり奥まで差込んでください。
（注意３）キーはシリンダーから抜いた状態で取付けてください。





4

●ケースフロントを取付ネジで取付ます。



株式会社　大黒製作所